

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	連絡網や役割分担、地域の協力関係などが整備されている。安全に避難させる事を目指して、夜間(日の入り後)に避難訓練する事を望みたい。	避難訓練を地域住民の協力を得ながら、夜間想定(日の入り後)に行う事で非常時の備えに結びつける。	運営推進会議等で夜間想定(日の入り後)の避難訓練を調整し地域住民にも周知し協力を頂き行う事とする。 *安全に避難が出来るよう手段(シュミレーション)を考えて行う。	H26年 9月末
2	33	住み慣れた所で安心して納得した最期が迎えらることを望んでいると思われることから、看取りのマニュアルを作成し、受け入れ態勢に向けて研修されることを期待したい。	入所者が住み慣れた所で終末期を迎えることが出来るように施設としてマニュアル整備、それに向けた研修等をおこない体制を整備する。	終末期対応マニュアル等を整備すると共にそれに向けた外部・内部での研修をおこなって行く。	H27年 3月末
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。